

1月の行事

元日法要

一月一日午後二時

一人じやないんだよ
私がどんな状況に
私をそのまま
抱きとつて下さる
阿弥陀さまが
いてくださいます

○朝の日曜礼拝 每日曜朝7時

○婦人の集い（新年会）

1月7日（火）午前11時

光壽無量

慶賀新年

2003(平成15)年 元旦

夢を持つんだね
夢で終わつても
いいじやないか
人生それだけで
豊かになる
でも、私の夢は
阿弥陀さまの
大きな夢の中に
生かされている

天眞寺門信徒会だより

2003
H15年
1月
Vol.311

ぬでたき! リト

お正月になると出会う人出会う人「あけましておめでとうございます。今年もどうぞ宜しく・・・」と挨拶することあります。

元旦や冥土の旅の一里塚
めでたくもあり
めでたくもなし
と詠まれた。ある少年は
みんな、めでたい、めでた
いといつているが、何がめ
でたいのか、どこがめだた

山も川も空氣も・・昨日から今日へと変わらずつづく限りない時の流れの中で、無量の命の世界に生かされ今、生きている不思議さ、有り難さを想う。

ちなみに宗祖・親鸞聖人はお手紙等の中で、「めでたき」ことを仏法の弘まること、お念仏に出遇うこと、自身が阿弥陀さまに救われたこと、往生淨土の素懐を遂げること・・・を「めでたきこと」と言われる。深く味わいたいものであります。

人間は一日・一ヶ月・一年・二十世紀から二十一世紀へと変わらぬ月日の中に区切りを以て新たな気持ちで生きてきた。昔は正月に年をとり、そんな新たな区切りを「あけましておめでとう」と、新年を迎える喜びを挨拶の言葉してきたのだろうか……こんなことを考えていると、

と同じやないか、何もかも、
きのうのつづきではないか。
どこがめでたいのか。

守門信徒会長 大枝 義
守佛教婦人会長 西原 悅子
今年も宜しく

天真寺門信徒会だより

2003年
H15年月
Vol.312

仏教講座会皆勤賞

昨年12月20日仏教講座会において皆勤賞・精勤賞の表彰があり左記の方々が記念品を授与されました。（敬称略）

また、仏教講座会終了後懇親会が開催され、皆さんと共にビンゴゲーム等で楽しい時を過ごさせて頂きました。

（皆勤賞）

鈴木いとゑ・大枝義一・岡本晴子・石川千代子・松井悦子（以上5名）

（精勤賞）

栗野多寿子・清水澄子・対馬隆三郎・対馬千代・笠木昌幸・詫摩三郎・上島保子河野悦子・木内元惠・小林繁夫・上村三代子（以上11名）



雪降りしきる御正忌報恩講（西本願寺）

●今月のことば

じゅうじゅうむじん

重々無尽

寒い日が続いています
が、この寒さの中に咲く
花は、太陽や雨や大地な
どから無限の恵みを受け
て咲いている。気づかな
い、見えない恵みを受け
て：「本物と偽物とは、
目に見えない所のあり方
でわかる。偽物は目に見
える所だけを大切にして、
益々偽物になっていく」
本物になりたいな！

2月の行事

3月の行事

○朝の日曜礼拝 毎日曜朝7時

○千葉組連研（柏・正満寺）

2月9日（日）3時～6時

○朝の日曜礼拝 每日曜日朝7時
○教区仏婦研修会 3月1日（土）

○婦人の集い 3月10日（月）

○春の彼岸法要 3月21日（金）

○婦人の集い 3月10日（月）午後1時半

○仏教講座会

2月20日（木）午後1時半

講師 本願寺布教使

藤本唯信師（山口県）

※やさしい口調で解りやすい話

あるがままにぞ
わがいのち

あるがままにぞ
尊とかりけり

○ヨーガ教室 2月12日（水）
26日（水）各、午後12時半

無量壽に
いのちをまかせし
わがいのち

釋恵照

「西本願寺展」

東京国立博物館

御影堂平成大修復事業記念
3月25日～5月5日

本願寺御影堂大修復を記念し、
築や障壁画をはじめとする絵画、
書跡など貴重な文化財を数多く
所蔵しており、平成六年には世
界文化遺産に登録された。

同展は、「飛雲閣と諸殿の障壁画」「親鸞聖人の肖像と筆跡」「名筆と唐物」「本願寺本三十六人家集」「御影堂の修復」など九テー^ママで構成される予定で本願寺蔵の法寶物は国宝、重要文化財のほとんどが出品される予定。
また、左記の日時により記念講演会が行われる。

どなたか使って下さい 差し上げます（無料）

お体の不自由な方に無料で差し上げます。但し取りに来られる方に限ります。

品名「セニアカー」
(免許不要)
連絡先
天真寺

○4月5日「西本願寺の文化財」
本願寺史料研究所長 島谷弘幸氏
○4月19日「本願寺三十六人家集」
同博物館資料課長 島谷弘幸氏
※詳細はインターネットで

天真寺門信徒会だより

2003年
H15月
Vol. 314

いよいよ「西本願寺展」
始まる！

●「鏡御影」必見！●

3月25日～5月5日まで上

野の東京国立博物館で御影堂
平成大修復事業記念「西本願
寺展」が行われます。どうぞ

お花見がてらお出かけ下さい。

またお寺に前売り券の用意
があります。これは本願寺専
用の特別割引で、通常大人1,300円のところ900円と

なります。枚数に限りがあり
ますので、ご希望の方は早め
にお寺までご連絡下さい。

西本願寺NHKテレビ番組

「西本願寺 白と黒の書院」

4月19日(土) 午後4時半
「西本願寺の名宝」

4月6日(日) 午後5時半

4月20日(日) 午後5時半
行います。尚、お昼はお寺

こちらもどうぞ御覧下さい。

活動報告

出来上がり！

三月の婦人会活動でこんな可愛
い犬とキューピー
ができました♪



●今月のことば●

～法語カレンダーより

遠くなつた耳が世音の中に

仏さまの声を ふときかせてください
榎本栄一

今月の言葉は、東本願寺難波別院から発行さ
れた詩集『煩惱林』の中になります。

榎本栄一さんは、常に仏法に親しみ、折にふ
れ、生活の中で仏法を味わつてこられました。
世間の音が聞こえにくくなつた分、仏さまの声
が聞こえくる……おかげさまのこころ、聴聞の
大切さを教えてくださいました。

自分を絶対とし、完璧として
とらえている限り、見えてこな
い、聞こえてこない、味わえな
い、伝わってこない。そんなこ
とを教えていただける詩です。



四月の行事

朝の日曜礼拝 毎日曜朝7時

『正信偈』和讃繰読み

お近くの方、朝ご一緒にお
つとめいたしましょう。

●佛教講座会

4月20日(日) 午後1時半
ご講師 七里順量師

(草加布教所)

面白く分かりやすくお話し下
さるまだ若い先生です。ど
うぞご聴聞下さい。

五月の行事

4月9／23日(水) 各12時半

●婦人の集い
ヨーガ教室

4月10日(木)

午前11時より婦人会総会を

行います。尚、お昼はお寺
で用意があります。

○朝の日曜礼拝 毎日曜朝7時
○婦人の集い 5月10日(土)

○永代經法要 5月18日(日)
午前門信徒会総会・午後法要

教区仏教婦人研修会出席

先月1日天真寺より11名参

加を致しました。午前の部で
晴れ」という講題のもと、青

少年カウンセラーの先生なら
ではのお話を、穏やかにお話
しさいました。午後からは

は外松太恵子師が「悩み時々
榎本栄一さん

が「外松太恵子師が「悩み時々
晴れ」という講題のもと、青

少年カウンセラーの先生なら
ではのお話を、穏やかにお話
しさいました。午後からは

は外松太恵子師が「悩み時々
晴れ」という講題のもと、青

少年カウンセラーの先生なら
ではのお話を、穏やかにお話
しさいました。午後からは

は外松太恵子師が「悩み時々
晴れ」という講題のもと、青

少年カウンセラーの先生なら
ではのお話を、穏やかにお話
しさいました。午後からは

「お釈迦さまの教え
仏教のお話聞きませんか

5月18日(日) 永代経

事長・武藏野女子大学
(浄土真宗宗門校) 講師、

木村清隆師にお越しいた
だきます。曹洞宗(禪宗)

の寺院の先生です。

誰にでも分かりやす
い、仏教の基本のお話を
していただく予定です。
若の方もぜひ!今から
ご予定下さいね。

天真寺門信徒会だより

2003年
H15年月
5
Vol. 315

五月の行事

●今月のことば●

～法語カレンダーより

世間に抱く関心は

必ず自己中心の 善惡による関心である
信國 淳

今月の言葉は、信國淳師のご著書『いのちは誰のものか』の「花の決意」に出てくるお言葉です。阿弥陀さまの智慧の光に照らし出された私の姿は、人に対しても、ものに対しても自分の都合でしか見ておらず、しかも、見えているところだけで判断し、自分の都合で善し悪しを決めていた私であつたと気付かされます。

しかし、阿弥陀さまの常に私を見護りつづけてくださるこころ、ありのままを認めてくださるこころに気付いたなら、恥ずかしいと思うことがあります。善い私も、悪い私も全てを受け入れて行く勇気がわいてきます。

ヨーガ教室

5月14／28日（水）

各12時半

六月の行事

5月7日（水）

- 朝の日曜礼拝 毎日曜朝7時
- 『正信偈』和讃練読み
- お近くの方、朝ご一緒におりつとめいたしましよう。

門信徒会役員会

5月7日

- 午後2時～4時以降懇親会
- 婦人の集い

5月10日（土）午後1時半

- 気軽なお茶会をいたします。
- どうぞ皆さんで一服♪

「お釈迦さまの教え」

「お釈迦さまの教え」
ちよつと仏教のお話を聞いてみませんか。
誰にでも分かる仏教のお話を聞いていただきます。
初めての方も、若い方もぜひ一度お参り下さい！

「永代経」って？

永代経とは、「永代読経」の略で「末永く（永代に）お経が読まる」という意味です。そこから、お寺が護持され、そこで子や孫が代々にわかつてみ教えを聞き慶ぶことこれが「永代経」の心です。

永代経法要案内

「舍利弗」

こんな人あんな人①

釈迦十大弟子の一人。『阿弥陀経』では何度も釈尊に呼びかけられていますね。わずか四行の詩句で真理を悟った智慧第一の仏弟子です。

その詩句とは……

諸法は因より生ずる
諸法の滅もまた
大沙門はかくの如く

説きたまう
たつたこれだけの詩句で
「縁起の法」を理解したと

いうから、驚きます！
釈尊は彼を後継者と考え

ていたとも？しかし釈尊より先立つて世を去りました。これに釈尊は「無常の法はいかんともしがたし」と言わたたという。

★お知らせ★

永代経に先立ち、午前中には門信徒会総会が行われます。
役員の方は午前9時半、ご出席の方は午前10時半にお集まり下さい。

天真寺門信徒会だより

2003年
H15年月
6
Vol.316

七月の行事

- 朝の日曜礼拝 毎日曜朝7時
- 婦人の集い 7月10日（木）
- 仏教講座会 午後1時半 講師 加戸利円師
- 千葉組総代・仏事・連研履修者合同研修会 7月20日（日）
- 千葉組総代・仏事・連研履修者合同研修会 7月26日（土）

活動報告

★門信徒会総会・永代経法要

先月18日、午前中には「門信徒会総会」が開催され、恒例議案と共に今年度は行事計画に一泊旅行が予算組みされ承認可決されました。（裏面参照）



午後から
10時半に武藏野線新八柱駅
改札口にご集合下さい。
タオル・布等使います。ご寄
付くださる方はお寺にお持ち
下さい。

- 婦人の集い 6月10日（火）
「アソカ園ボランティア」
- 朝の日曜礼拝 每日曜朝7時
『正信偈』和讃繰読み
- 千葉組連研
6月8日（法善寺）
- 仏教講座会
6月20日（金）
- ヨーガ教室
6月27日（金）築地別院

午後1時半

講師 田中誠証師（大分県）

お話をさることながら、
手に鋸と金槌を持つてご自
坊の本堂を造られたご住職
です。

どうぞお寺の活動に多くご参加
下さい！

★お茶会いたしました♪

五月の婦人の集いでは、お茶
会でおいしいお菓子とお抹茶を
いただきました。新緑の一日、
皆さんと楽しい時間を過ごしま
した。

しかし、お釈迦さまの子
としての期待。大変なこと
だったであります。

こんな人あんな人②

「羅睺羅」（らぐら）

お釈迦さまの一人息子。
羅睺羅（ラーフラ）とは「障
害」という意味。なんとも
奇妙な名前ですね・・・？

出家を決意したお釈迦さまには、我が子の誕生が恩
愛の情を断ち切る「障り」（ラーフラ）だったのです。

お釈迦さまは、その七日
後に城を出られました。
後、お釈迦さまは弟子に
依頼してこの一人息子を出
家させました。やはりお釈
迦さまは心配されたようで
す。しばしばお釈迦さまに
叱りつけられたり、諭され
たりしておられます。

羅睺羅は次第に甘え心が
なくなると、熱心に真面目
に修行に励まれ、十大弟子
の一人となり、皆から尊敬
を受けるようになったとい
うことです。

しかし、お釈迦さまの子
としての期待。大変なこと
だったであります。

●今月の法語カレンダー●

愚かさとは

深い知性と謙虚さである

平沢興

今月の言葉は、師の著書『生きよう今日も喜
んで』の中に出でています。師は神經解剖学の世
界的権威、そして偉大な教育者でありました。

「学問も段々と研究していきますと、段々分
からんということが本当に分かつてきて、若い
時は傲慢であった学者も、研究が進むと次第に
素直になつて頭を下げるようになります。」師の
言葉です。愚者の自覚とは、物事を知れば知る
ほど我が身の愚を知られ、愚かさを知れば知
るほど謙虚さが伴う。凡人はなかなかそのよう
に生きられません。しかしできるとしたら、た
だ一つ。「おかげさま、有り難う」の心でお念佛



六月の行事

天真寺門信徒会だより

2003年
H 15月
7 Vol. 317

● 今月の法語カレンダー ●

人間は物を要求するが

仏は物を見る眼を与えるとされる

足利淨圓

足利淨圓師は、早くにご両親（母二歳、父六歳）と別れられ、祖父であり高名な勧学（本願寺派最高の学階）でもある足利義上和上にお念仏に包まれた中で育まれ成長されました。師は「仏は物を見る眼を与えてくれる」と申されています。光なくして人間は物を見ることができます。しかし動くことはできません。人間は仏法の目に気づくことがない限り、深く温かい世界のはたらきがこの私にすでに届いてくださっていることに気づきません。仏法はすべてのものを見捨てず生かすようにはたらきます。だから仏法では光とは、仏様の智慧をあらわします。その仏様の智慧の光は、常に弱く悲しい者の上に、苦悩する者的心に添うように、いつもはたらいて下さいます。

七月の行事

- 朝の日曜礼拝 毎日曜朝7時
一緒におつとめしましよう♪
- 仏教講座会

- 千葉組総代・仏壯
連研履修者 合同研修会
7月26日(土) 于・正満寺
- 八月の行事
○ 朝の日曜礼拝 每日曜朝7時
○ 孟蘭盆会法要 8月16日(土)
午後1時半より
ご講師 北畠晃融師
(中央仏教学院院長)

- ヨーガ教室
7月9／23 (水) 各12時半

活動に多くご
参加下さい！



門信徒会・婦人会合同旅行決定！！

この度天真寺門信徒会・婦人会による山梨方面への一泊二日合同旅行が、役員の方々のご協力により計画されました。この機会に温泉でゆっくり皆さんとの親睦をはかり、楽しい旅行にいたしましょう♪多くの方々のご参加をお待ちしています！

◆日時 8月29日(金)・30日(土)一泊二日

◆行程 【一日目】富士吉田市内(参拝)・忍野八海(見)・石和温泉(泊)

【二日目】見晴し園(ぶどう狩り)・メルシャン勝沼ワイナリー(見)・笛一酒造(見・買)

◆参加費 ¥23,000

参加申し込みは、8/16(土)孟蘭盆会法要の日までとなります。参加希望の方はお寺にご連絡下さい。また行程詳細、申込書はお寺にあります。

★アソカ園ボランティア
6月10日婦人会より12名で、アソカ園ボランティア活動に参加し、主にミシンかけ・使い捨て雑巾作りのお手伝いをして参りました。次回は10月14日です。次回も多くの方のご協力をお願い致します。

★るんびに苑完成！

大阪の前住職が「るんびに苑」を京都・綾部市に開園しました。この施設は、不登校や薬物依存、被虐待などによる軽度の情緒障害を持つ子供のための支援施設です。天真寺婦人会では三年前から寄付を続けており、今後も活動を支援していくたいと思います。



あなたの法語を カレンダー掲載

天真寺からも門信徒の皆さんにお配りしている「法語カレンダー」に掲載する法語を、約二十年ぶりに広く一般から公募します。

このカレンダーは真宗十派で作つておらず、日本最大の発行部数を誇ります。ぜひ皆さんもチャレンジを！字数は二十五字以内。応募の点数は不問。住所、氏名、年齢、性別、所属宗派を明記した郵便はがき一枚に一点が原則。送り先は

〒600-8501 京都市下京区堀川通

花屋町下ル

浄土真宗本願寺派宗務所内

真宗教団連合事務所宛まで。

活動報告

天真寺門信徒会だより

2003年月
H18 Vol.318

孟蘭盆会法要ご案内

日時 8月16日(土)
午後1時半より
講師 北畠晃融師
(中央仏教学院長)

お盆って?

お盆とは、仏弟子の目連尊者が餓鬼道に墜ちた亡き母を救おうとして、その母に食物を与えるのですが救われず、お釈迦さまの導きで衆僧に供養して初めて救われた(その日が七月十五日)という故事から起こった行事です。

- ◆ 8月29(金) / 30(土)
【一日目】富士吉田市内参拝
忍野八海・石和温泉泊
【二日目】見晴し園(ぶどう狩り)・メルシャン勝沼ワイナリー
—— 笹一酒造
- ◆ 参加費 二万三千円
参加者募集中です。8/16お盆法要までにお申し込み下さい。皆さんで楽しい旅行に致します。
- ◆ 10月27(月) ~ 29(水)
京都・滋賀・真宗十派本山を訪ねて
「木辺派本山・錦織寺と近江商人のふるさとめぐり」
- ◆ 参加費 六万一千円
参加希望の方は、八月中にお寺にご連絡ください。(申込書同封)

● 今月の法語カレンダー ●

己れに願いはなくとも

願いをかけられた身だ

藤元正樹

今月は大谷派藤元正樹師のことばです。師は社会問題に積極的に取り組まれ、浄土真宗が眞に人間を解放する教えであることを生涯問われていかれた方あります。だから師のことばからは温かさと味わい深い心が伝わってきます。

「己に願いはなくとも」の願いとは、自分に仏法を求める心はない、自分自身仏になりたいという願いはないということです。しかしその私の心にも阿弥陀如来の願心が知らないうちにはたらいで願いを受けている身だといわれるのです。

「帰る場所を見失うと、人間は迷う。」こんな言葉があります。

お淨土から喚びかけてくださっているお念佛がこの身に届くかぎり、方向を見失い迷うことなく帰つていけることでしょう。

八月の行事

● 朝の日曜礼拝 毎日曜朝7時

一緒におつとめ致しましよう♪

○ 盂蘭盆会法要

8月16日(土) 午後1時半

講師 北畠晃融師

(中央仏教学院長)

どうぞご聴聞ください。多くの方のお参りお待ちしています。

ヨーガ教室

8月はお休みです。

● 山梨一泊二日門信徒会旅行
8月29(金) / 30(土)

お待ちしていま
す!



九月の行事

○ 朝の日曜礼拝 每日曜朝7時

一緒におつとめ致しましよう♪

○ 秋季彼岸会 午後1時半

9月23日(火) 秋分の日

講師 松林宗恵師(映画監督)

○ みのり会一日研修会

9月9日(火) 千葉教育会館

講師 種村健二郎師(医師)

○ 千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要

9月18日(木)

講師 北畠晃融師

8月はお休みです。

● 山梨一泊二日門信徒会旅行
8月29(金) / 30(土)

お説いコーナー

門信徒・婦人会合同旅行

- ★ 千葉組門徒総代・壮年・連研履修者合同研修会出席
- 天真寺から住職・大枝会長をはじめ8名が出席、東京教区相談員・宮本義宣師によつて「今日における念佛者の役割」をテーマにお話を伺いました。

千葉組門徒総代・壮年・連研履修者合同研修会出席

天真寺門信徒会だより

2003年9月
Vol. 319

かねこだいえい
金子大栄

● 今月の法語カレンダー ●

净土への道は

浄土から 開かれたものである

弥陀さまに近づいていこうとします。しかしそうすると、教えを聞いているつもりが、いつの間にか、仏法を私の考え方や思いにかなう教えとして聞いているだけで、教えまでも自分の思い通りにしようとしてしまいます。

たしかに聴聞しなければ何ごとも分からないのでですが、単に教えを理解することだけではなかつたのです。むしろ、阿弥陀さまが凡夫の私を救おうと先生を打つて、独りばたらきしてくださつていたことに気づかせてもらうことが大事だったのです。

金子先生は、人間・凡夫が気づく以前から間断なくはたらきかけてくださつている世界を、「ありとしてある」世界として阿弥陀の世界を表現して下さいました。

- 九月の行事
- 朝の日曜礼拝 毎日曜朝7時
 - 一緒におつとめ致しましよう♪
 - 秋季彼岸会 午後1時半より
 - みのり会一日研修会
 - 9月9日（火）午前10時開会
 - 於 千葉県教育会館
 - 講師 講師 種村健二郎師（医師）
 - ご参加の方は、新八柱駅改札に8時半集合です。（婦人の集いの振り替えです。）

- 千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要
- 9月18日（木）於・国立墓苑
 - 教区総代研修会
 - 9月6日（土）於・築地本願寺
 - 9月10・24（水）12時半より
 - ヨーガ教室

- 十月の行事
- 朝の日曜礼拝 每日曜朝7時
 - 仏教講座会
 - 10月20日（月）午後1時半
 - 講師 木曾隆師（新潟県）

○ 千葉組念佛奉仕団
10月27日（月）～29日（水）
○ 千葉北ブロック連研
10月12日（日）於天真寺

活動報告

★ 孟蘭盆会法要勤修される

8月16日、お盆には珍しい雨の中、二〇〇名以上のご参拝をいただき、無事天真寺孟蘭盆会法要が勤まりました。北畠先生の分かりやすいご法話も大変好評でした。なお、当日多くの方が本堂に入れず、ご不便をおかけしました。

【お知らせ】

ご婦人で靴を間違えられた方がいました。黒のひも付き革靴、サイズは23・5cmです。お心当たりの方、ご確認下さい。

お彼岸つて？

「彼岸」とは、迷いの世界を「此岸」というのに対して、悟りの世界を

さす言葉です。彼岸会という場合は、「到彼岸」の略、つまり「迷いの世界から悟りの世界へ到る」という意味です。

松林先生は、島根の寺院出身です。京都で仏教を学ばれた後、東宝で森繁久弥の「社長シリーズ」、「山下少年物語」など、映画監督として長い間活躍されました。

ぜひこの機会にお話を聞きに、お参りにください。

秋季彼岸会

お知らせ

日時 9月23日（火）秋分の日

時間 午後1時半より
講師 松林宗恵師（映画監督）

（映画監督）

8月19日～21日、群馬県伊香保温泉において寺院門徒子弟林間学校が開催されました。天真寺からは、若住職が引率、斎藤瑞樹くん、瑠樹ちゃん兄妹が参加しました。お友達も出て、楽しんできてくれました♪

「彼岸」とは、迷いの世界を「此岸」というのに対して、悟りの世界をさす言葉です。彼岸会という場合は、「到彼岸」の略、つまり「迷いの世界から悟りの世界へ到る」という意味です。

淨土真宗でも、日本古来からこのお彼岸の行事は「悟りの世界（お淨土）へ到らしめてくださる如来さまのお徳を讃え、そのお心を聴聞させていただく仮縁」として大切にしています。

季節のよい秋の一日、どうぞ

お寺にお参り下さい！

（小金原・鈴木いとゑさん）

天真寺門信徒会だより

2003年
H10
Vol. 320

今月の講師紹介

月の仏教講座会の講師木曽隆

師は長岡のホスピス病院に通つてお話をされています。

また、新潟少年学院篤志面接

員・教説師としても活躍されて

おり、先生のお話が9月号の御

堂さん「現代を問う」(10ページ)

のコーナーに紹介されています。

ぜひお読みになつてお参り下さ

い。

婦人の集い

今月は折り紙でお箸置きを作ります。報恩講のお斎に使います。

簡単で可愛くできますよ♪
皆さんで楽しく作りましょう。

十月の行事

●朝の日曜礼拝 毎日曜朝7時

一緒におつとめ致しましよう♪

●仏教講座会

10月20日(月)午後1時半

講師 木曽隆師(新潟県)

●婦人の集い

10月10日(金)午後1時半

●千葉組念佛奉仕団

10月27日(月)~29日(水)

●千葉北ブロック連続研修会

10月12日(日)於天真寺

午後2時半~5時

十一月の行事

●アソカ園ボランティア

10月14日(火)

●10時半に新人柱改札口、11時半に錦糸町改札口に集合です。
ヨーガ教室

10/8・22(水)各12時半

活動報告

★秋季彼岸会勤修される

秋分の日、秋らしいさわやかな
お天気にめぐまれ、秋のお彼岸
法要が無事勤まりました。百名
以上のご参拝をいただき、映画
監督で活躍された松林宗恵先生
ならではのお話をありがたくご
聴聞いたしました。



●今月の法語カレンダー●

●凡夫の身に 帰れば帰るほど

●凡夫の身の底は 深くなる宗 正元

この言葉は、大谷派阿弥陀寺ご住職・宗正元氏の『大悲に生きる(歎異抄に聞く)』からの出典です。凡夫という言葉は、ご法話の中でよく使われます。辞書には「愚かな者、仏教の教えを知らぬ人、迷える者」と出ていますが、他でもない煩惱にまみれた私たち自身を指し示す言葉です。しかし私たちはなかなかそのことに気づこうとしません。私たちは何か絶対的な存在に出遇わないと、自分の愚かさを自覚できません。如来の本願に出遇った時、ようやくわが身が煩惱で眼さえぎられた凡夫であることに気づかされるのです。自分は浅ましい凡夫だと深めれば深めるほど、心に潜む底なしの闇が見えてくるはずです。私たちは如来の本願が、他の誰でもない、この私のために説かれているということを、もう一度しつかり受け止めたいものです。

★今年度教区総代研修会

天真寺より大枝会長に参加いたしました。研修会では、「若い方々をいかにしてお寺に呼び寄せるか」という課題が出ました。

★門信徒会・婦人会合同旅行

夏休み最後の週末、参加者21名で1泊2日の山梨の旅に行つて参りました。

若住職竜哉の京都での恩師の先生を訪ね、萬福寺様に参拝させていただきました。聖徳太子にゆかりのある古いお寺で、親鸞聖人も立ち寄られたそうです。大変ありがとうございましたご縁をいただき、とても楽しい旅行となりました。

天真寺門信徒会だより

2003年
H11月
Vol.321

● 今月の法語カレンダー ●
比べる 必要がないほど
平等なことは ありません
延塚 知道

今月は、大谷大学教授延塚知道氏の著書『他力を生きる』清沢満之の求道と福沢諭吉の実学精神』から削られた言葉です。清沢満之とは、明治時代を代表する仏教者であり、今年は亡くなつてちょうど百年目の年にあたります。

満之は「生のみが我等にあらず。死も亦我等なり。我等は生死を並有するものなり。」と考えました。

淨土真宗のお勤めの多くは、願以此功德（願はくはこの功德をもつて）平等地一切に施し（平等に一切に施す）（同じく菩提心を發して）往生安樂國（安樂国に往生せん）という回向文で終わります。娑婆世界では、一人ひとり多様でバラバラな私たちですが、やがては平等に、一緒の世界へと救い取られていくのです。

十一月の行事

- 朝の日曜礼拝 毎日曜朝7時
- 一緒におつとめ致しましよう♪
- 報恩講・入門式
- 11月23日(日) 勤労感謝の日

十二月の行事

- 11/12・26(水) 各12時半
- 朝の日曜礼拝 每日曜朝7時
- 成道布教大会
- 12月8日(月) 築地本願寺
- 午前9時～午後3時10分
- 仏教講座会・懇親会
- 12月20日(土) 午後1時半
- 講師 天真寺法中
- 法座後懇親会を開催します。
- 千葉組組連研
- 12月14日(日)
- 代表者のみ市川・法善寺にて

お手伝い
お願いします！

11月1日(土)はお寺の「おみがき」です。報恩講を前に、年に一度仏具・本堂等の大掃除をします。ぜひみなさまお手伝いが足りません。ご協力よろしくお願ひします。（お昼用意あります。）



日時 11月23日(日) 勤労感謝の日

時間

午前10時半より

「入門式」

午後1時より「報恩講」

講師 本願寺布教使

渡辺普相師

(東京都)

報恩講は、淨土真宗のみ教えを開いて私たちにお示し下さいた宗祖親鸞聖人の亡くなられた日を縁として、そのご苦労を偲んで當まれる一年で最も重要な法要です。

活動報告

★婦人部では、報恩講お斎のために折り紙で可愛いつるのお箸

置きを作りました。みなさん一つずつどうぞ♪

★先月は天真寺での連研には3名出席。あそか園ボランティア名出で行つて参りました。皆さんありがとうございました。

婦人の集い 11月13日(木) 婦人の集い 11月13日(木) 築地本願寺報恩講参拝

天真寺門信徒会だより

2003年
H12月
Vol.322

初めて念仏奉仕団に参加され、帰敬式を受けられたご門徒の安井誠子さんにお感想を寄せていただきました。

その後滋賀へ向かい、真宗十派の言葉をいただきました。奉仕作業は2日とも庭園の落ち葉の清掃をいたしました。

念仏奉仕団に参加して

10月27日から29日の3日間、第25回の念仏奉仕団に参加させていただきました。門前には坊守さまと竜哉さまのお出迎えを受けました。

開会式後、鴻之間にてお抹茶の接待があり、心和やかなひとときを過ごしました。御影堂の修復工事も順調で平成21年の完成が待たれます。その日の夜は高台寺の夜の拝観に参りました。ライトに照らされ闇に浮かび上がった樹々が池の水面に映し出され、幻想的な美しさに感銘し、時雨亭等、竹林の竹の間から見え隠れする月に感嘆し、時を忘れ散策しました。

朝明け、総御堂でおつとめの後、

待たれます。



続いて近江八幡水郷めぐりでは、群生する葦やかたつむりに迎えられ、茂みの中をぬうように船頭さん達の巧みな櫓さばきにより船を連ねて楽しみ、夜は雄琴温泉での懇親会に興じました。最終日は近江商人発祥の地である五個荘町を見学しました。

念仏奉仕を企画された幹事さん、ご住職、ご一緒に皆さまに感謝し、次回も参加すること誓い合い家路に着きました。

活動報告



★おみがきには朝の雨にもかかわらずお手伝い下さりありがとうございました。おかげで報恩講が無事勤まり、多くの方の参拝をいたしました。

法要前に「雅楽ミニ演奏会」(写真)も開かれ、皆さんに大変好評でした。

十二月の行事	
●朝の日曜礼拝 毎日曜朝7時	○宗教講座会・懇親会
12月20日(土)午後1時半	講師 天真寺衆徒 法座後懇親会を開催します。
婦人の集い	○朝の日曜礼拝 每日曜朝7時
12月10日(木)午後1時半	○元旦会
お正月飾りのツル作りです。	○婦人の集い(新年会)
成道会布教大会	○宗教講座会
12月8日(月)築地本願寺 婦人部は9時30分に松戸駅改札口に集合下さい。	講師 加戸利圓師(目黒区)

